

# 群弓連だより

第77号

群馬県弓道連盟

平成18年10月31日

発行人 小又 秀雄

## 女屋厚子教士 皇后杯四位入賞



9月23日から25日、明治神宮中央道場で行われた全日本女子弓道選手権大会で、前橋の女屋厚子教士が見事四位入賞を果たされました。本県の天皇杯、皇后杯の入賞としては歴代最高位であり、私たち群馬県弓道人の誇りと励みになる壮挙です。対外試合での勝利を訴えていた丸山前会長もきっと天国で喜んでおられることでしょう。

以下では、女屋先生からの寄稿文をご紹介します。

### 第三十九回全日本女子選手権を終えて

女屋 厚子

本年度は、御陰様にて第四位入賞という出来すぎの結果を戴いてまいりました。群弓連に対しましてご恩返しが出来ました事の喜びを今、噛み締めております。

初出場の喜びと緊張感一杯だった二十八回大会より過去四回の出場を思い返せば、様々な思いが去来いたします。

全ての選手が『決勝へ』の思いを胸に修練しその時に臨みますが、私もその思いは夢であり悲願でもありました。開会式後、小又会長より頑張れと激励され責任の重さをズッシリと感じ、二次予選進出者として自分の名前がアナウンスされた時は、安堵と感謝の気持ちで一杯でした。

翌日の二次予選以降は夢中でよく思い出せませんが決勝に残れました事は幸運としか言い様ありません。六射終えて観覧席の方々より拍手を戴いた時は、本当に感謝の気持ちで一杯でした。

夫と共に稽古を重ね全面支援の下、須田・大島両範士、県連役員及び諸先輩・弓友皆様の心に支えられ大任を果たすことが出来ました。夢に向かって一歩一歩ひたすら精進して行きたいと存じます。これからも御見守り御指導くださいますようお願い致します。

## 群馬県 団体優勝に輝く

◀本県選手団と個人成績▶

- 参段以下 赤石清志（1位）、丹羽義一（5位）、須永明、石田悟、静野忠雄  
 四段以上 小林稔、篠原淳一、武井雄一（5位）、山田武広、森兼宣（2位）  
 称号者 川端文夫（1位）、井川潤、小池千友、田中義裕（4位）、勅使川原守  
 国体選手 男子＝六本木保、高木正博、高橋香内、女子＝都丸淳子、坂下純子、高橋ゆかり  
 特別参加 杉山今朝吉、宮川義雄、金井義則（2位）、高橋静夫、小又秀雄

第60回 国体関東ブロック大会 8月19日～20日 栃木県体育館弓道場

- 成年女子 監督 杉山今朝吉 選手 都丸淳子、坂下純子、高橋ゆかり  
 少年男子 監督 高橋 将 選手 中山裕貴、本田文也、桑原 惠輔  
 少年女子 監督 金澤 正教 選手 船越朋美、石井里実、望月 麻衣  
 各部国体出場ならず 来年以降に期待

県連8月例射会 8月20日 <九ま武道館弓道場 122名 8射

矢渡し 射手・斉藤健 介添・戸森恵美子、勅使川原守 当番・前橋

【参段以下の部、35名】

【四、五段の部、42名】

【称号者の部、45名】



1. 鈴木 晋 (伊勢崎) ⑤
2. 丸山 佳弘 (藤岡) ⑤
3. 栗原 貞助 (藤岡) ⑤
4. 原 順一 (藤岡) ⑤
5. 福田 昭二 (勢多) ④
6. 伊藤 壮 (太田) ④
7. 静野 忠雄 (高崎) ④
8. 塚越 千春 (群馬) ④
9. 河田 茂康 (前橋) ④
10. 池田 孝之 (邑・館) ③

1. 広神 芳夫 (群馬) ⑦
2. 山田 悦子 (甘楽) ⑥
3. 桐生 均 (富岡) ⑤
4. 廣田 祐一 (高崎) ⑤
5. 品川 祐子 (前橋) ⑤
6. 渡辺 正 (吾妻) ⑤
7. 関松 太郎 (吾妻) ⑤
8. 鈴木由起彦 (邑・館) ④
9. 黒埼 与敬 (伊勢崎) ④
10. 金子 悦子 (高崎) ④

1. 女屋 厚子 (前橋) ⑦
2. 今井 誠一 (群馬) ⑥
3. 鈴木 康弘 (高崎) ⑥
4. 小屋美ち子 (桐生) ⑥
5. 岩本 敬一 (邑・館) ⑤
6. 角田 光由 (前橋) ⑤
7. 天笠 泰男 (太田) ⑤
8. 大島 善春 (伊勢崎) ④
9. 青木 五夫 (高崎) ④
10. 近藤 清宏 (安中) ④

矢渡し 射手・小又秀雄 介添・勝保厚子、後藤勇 当番・高崎

皆中賞 武井雄一（佐波東）、田中義裕（高岡）

【参段以下の部、35 名】

【四、五段の部、57 名】

【称号者の部、59 名】



- |                   |                   |                  |
|-------------------|-------------------|------------------|
| 1. 赤石 清志 (境) ⑥    | 1. 武井 雄一 (佐波東) ⑧  | 1. 田中 義裕 (高岡) ⑧  |
| 2. 荒瀬 由美 (高崎) ⑤   | 2. 広神 芳夫 (群馬) ⑦   | 2. 鈴木 康弘 (高崎) ⑥  |
| 3. 阿久澤 祐也 (伊勢崎) ④ | 3. 須永 桂司 (桐生) ⑥   | 3. 川島 勇吉 (桐生) ⑥  |
| 4. 宮田 瑠美 (邑・館) ④  | 4. 六本 木保 (前橋) ⑥   | 4. 青木 五夫 (高崎) ⑥  |
| 5. 栗原 貞助 (藤岡) ④   | 5. 金子 悦子 (高崎) ⑥   | 5. 佐藤 紘一 (太田) ⑥  |
| 6. 丹羽 義一 (桐生) ④   | 6. 高木 正博 (境) ⑤    | 6. 高橋 ゆかり (前橋) ⑤ |
| 7. 佐藤 利光 (高崎) ④   | 7. 五十嵐 貫一 (群馬) ⑤  | 7. 柏瀬 さち子 (太田) ⑤ |
| 8. 福田 昭二 (勢多) ④   | 8. 品川 祐子 (前橋) ⑤   | 8. 桜井 節子 (伊勢崎) ⑤ |
| 9. 高橋 秀雄 (甘楽) ③   | 9. 小野 里和也 (伊勢崎) ⑤ | 9. 三塚 宇善 (佐波東) ⑤ |
| 10. 剣持 正春 (前橋) ③  | 10. 小林 稔 (佐波東) ⑤  | 10. 塚本 京子 (太田) ⑤ |

## 群馬県 優秀地連賞 獲得

鈴木康弘選手・称号者準優勝、篠沢淳一選手・有段者五位

### 有段者の部

- |       |      |
|-------|------|
| 高木 正博 | ○◎◎  |
| 篠原 淳一 | ◎◎◎  |
| 森 崇宣  | ◎◎◎  |
| 関 武雄  | ◎◎◎  |
| 熊澤 優子 | ○◎◎  |
| 計     | 24 中 |

### 称号者の部

- |       |      |
|-------|------|
| 川端 文夫 | ×◎◎  |
| 上野 信勝 | ◎◎×  |
| 田中 義裕 | ◎◎◎  |
| 女屋 厚子 | ◎◎◎  |
| 鈴木 康弘 | ○◎◎  |
| 計     | 19 中 |

### 地連別の中数 (60 射)

- |         |      |
|---------|------|
| 1 群馬    | 43 中 |
| 2 栃木    | 39 中 |
| 3 埼玉    | 37 中 |
| 4 東京第一  | 36 中 |
| 5 千葉    | 35 中 |
| 以下、5 地連 |      |

矢渡し 射手・小又秀雄 介部・原沢浩之、熊澤優子 当番・甘楽、富岡、沼田、安中

皆中賞 渡辺正(吾妻)



<優勝> 太田Aチーム  
天笠泰男⑥ 柏瀬さち子④ 富岡武文④ 佐藤紘一⑥

<準優勝> 吾妻チーム  
渡辺正⑧ 小山悟③ 山本今朝吉⑥ 小池千友⑤

<第三位> 太田Bチーム  
岩本ふさ子⑥ 郷信一③ 広瀬浩⑤ 岩本敬一⑥

【参段以下の部、73 名】

【四、五段の部、78 名】

【称号者の部、66 名】



- |                  |                 |                  |
|------------------|-----------------|------------------|
| 1. 赤石 清志 (境) ⑦   | 1. 渡辺 正 (吾妻) ⑧  | 1. 清水 巖 (渋川) ⑦   |
| 2. 佐山 匠 (佐波東) ⑥  | 2. 高木 正博 (境) ⑦  | 2. 三塚 宇善 (佐波東) ⑥ |
| 3. 梶川 雅史 (太田) ⑥  | 3. 六本木 保 (前橋) ⑦ | 3. 武田 節夫 (伊勢崎) ⑥ |
| 4. 本橋 和典 (大間々) ⑥ | 4. 田村 雅由 (境) ⑦  | 4. 高橋 精一 (北群馬) ⑥ |
| 5. 丸山 佳邦 (藤岡) ⑤  | 5. 武 宏 (勢多) ⑦   | 5. 佐藤 紘一 (太田) ⑥  |
| 6. 堀井 孝之 (利・沼) ⑤ | 6. 山本今朝吉 (吾妻) ⑥ | 6. 天笠 泰男 (太田) ⑥  |
| 7. 塚越 千春 (群馬) ④  | 7. 廣神 芳夫 (群馬) ⑥ | 7. 岩本ふさ子 (太田) ⑥  |
| 8. 関川 浩之 (佐波東) ④ | 8. 松井喜重郎 (甘楽) ⑥ | 8. 柏瀬さち子 (太田) ⑥  |
| 9. 荒瀬 由美 (高崎) ④  | 9. 関 武雄 (利沼) ⑥  | 9. 岩本 敬一 (太田) ⑥  |
| 10. 越谷 恵子 (高崎) ④ | 10. 森 崇直 (前橋) ⑥ | 10. 女屋 厚子 (前橋) ⑤ |

第三次審査 (一般高校) 10 月 29 日 申込数 218 名 <ぐんま武道館弓道場

段級	受審数	合格数	欠	学 科 問 題
査定	119	2級 1		初段 ①弓道のどんな点が好きですか。 ②射法八節を列記し「足踏み」について述べよ。
		1級 55		式段 ①弓道を学んで良かったと思うことを述べよ。 ②射法八節を列記し「胴造り」について述べよ。
初段	5	5		
式段	44	14		参段 ①弓道修練で貴方が苦勞する点について述べよ。 ②打ち起こしの要点について述べよ。
参段	36	9		
四段	14	5		四段 ①見取り稽古とはどんな事を意味していますか。 ②五重十文字について述べよ。

# 高体連だより

平成18年度インターハイ 8月6日～9日 大阪府門真市 なみはやドーム

## 【男子団体】 前橋高校

神宮 飛鳥 ◎◎  
片貝 亮太 ◎◎  
平澤 暢史 ××  
新井 祐貴 ×◎  
岡 遼馬 ×◎  
10中 予選敗退

## 【女子団体】 高崎北高校

船越 朋美 ◎◎  
斉藤 祥子 ◎◎  
中村 絃巳 ◎◎  
渡辺 夕希 ◎◎  
望月 麻衣 ◎◎  
13中 予選通過

## 【男子個人】

前田 彩 (大泉) ××  
山中 裕貴 (安中) ◎◎

## 【女子個人】

柳井 瞳 (青翠) ××  
石井 里実 (前市高) ◎×

決勝一回戦

高崎北 10-11 郡山 (福島)

いずれも予選敗退

## 第25回 関東高等学校弓道個人選手権選抜大会 県予選大会 8月22日

男子 <九ま武道館弓道場 40校 277名 女子 前橋市民体育館弓道場 41校 277名

	予選	決勝射詰		予選	決勝射詰
1. 本田 文也 (利 商3)	④④	◎◎◎◎×○	1. 須田美花子 (利 商2)	③③	◎◎◎◎○
2. 中山 裕貴 (安 中3)	③④	◎◎◎◎×/	2. 澤 奈々子 (前 女2)	④④	◎◎◎◎/
3. 砂川 太郎 (玉 村2)	④③	◎◎◎	3. 木部 杏里 (勢 農1)	③③	◎◎
4. 萩原 直 (健大高2)	④②	◎◎/	4. 大塚 梢 (安 中3)	③②	◎/
5. 笹沢 大樹 (県 央2)	②④	◎◎	5. 石井 里実 (前市高2)	②③	◎
6. 星野 徹 (渋 工2)	③③	◎◎	6. 長野 友香 (高経附3)	③④	◎
7. 萱間 拓未 (前 商2)	④②	◎/	7. 長岡優香理 (健大高2)	③②	◎
8. 石川 知明 (伊勢崎2)	③③	◎	8. 粕谷くるみ (共 愛1)	④②	◎
9. 森下 隆智 (利 商3)	③③	/	9. 小島 咲美 (安 中3)	②③	◎
10. 野口 寛幸 (県 央2)	③③	/	10. 八木原千尋 (前 女2)	③④	◎

## 第25回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会 9月16・17日

明治神宮至誠館第二弓道場 男子85名 女子85名

## 本田文也 (利根商3年) 準優勝

	予選	準決勝	決勝		予選	準決勝
本田 文也 (利 商3)	④	④	◎◎◎◎/準優勝	須田美花子 (利 商2)	②	
中山 裕貴 (安 中3)	③	③		澤 奈々子 (前 女2)	①	
砂川 太郎 (玉 村2)	④	③		木部 杏里 (勢 農1)		
萩原 直 (健大高2)	③	①		大塚 梢 (安 中3)	③	③ 5-8位決定戦
笹沢 大樹 (県 央2)	④	①		石井 里実 (前市高2)	②	
星野 徹 (渋 工2)	②			長野 友香 (高経附3)		
萱間 拓未 (前 商2)	①			長岡優香理 (健大高2)	③	②
石川 知明 (伊勢崎2)	③	④	◎ 7.8位決定戦	粕谷くるみ (共 愛1)	②	
森下 隆智 (利 商3)	②			小島 咲美 (安 中3)	②	
野口 寛幸 (県 央2)	①			八木原千尋 (前 女2)		

## 群馬県教職員選手権大会 9月23日 <九ま武道館弓道場 15名 10射

優勝 塩原恒幸 (健大高) ◎○ 準優勝 今井誠一 (OB) ◎× 3位 須永桂司 (樹徳) ◎

平成 18 年度 地区大会 10 月 7 日 四毛各地区 団体 36 射 個人 8 射

中毛地区 ぐんま武道館弓道場 男子 38 チーム 女子 35 チーム 個人・男子 62 名 女子 41 名

		【男子団体】	【男子個人】	【女子個人】
優勝	前橋 A 22 中	片貝 亮、新井裕貴、立見聡志	1 中澤宏行(前南 2)⑥	田島 明(清明 2)⑥
二位	前商 A 19 中	渡邊孝司、水野雄太、萱間拓未	2 渡邊孝司(前商 2)⑥	佐野万里子(前女 2)⑥
三位	玉村 B 18 中	砂川太郎、江田 博、坂本純一	3 磯田 俊(育英 2)⑥	澤 奈々子(前女 2)⑥
		【女子団体】	4 関口 孝(前市高 2)⑤	粕谷くるみ(共愛 1)⑤
優勝	前女 A 18 中	八木原千尋、澤奈々子、深代朋美	5 黒澤祐介(前市高 1)⑤	金井 千晶(前東 1)⑤
二位	清明 A 16 中	関口 裕貴、田島明、福島絵梨華		
三位	前女 B 13 中	佐野万里子、木嶋優、小平美由希		

東毛地区 太田市武道館弓道場 男子 17 チーム 女子 18 チーム 個人・男子 13 名 女子 20 名

		【男子団体】	【男子個人】	【女子個人】
優勝	桐生 A 16 中	阿佐見貴弘、松村和弘、青木 功	1 青木 功(桐生 2)⑥	江尻 光紗(大泉 2)⑥
二位	太田 A 15 中	中村 昌由、北原康義、石村大樹	2 前田 彩(大泉 2)⑥	原 明日香(太商 2)④
三位	樹徳 C 14 中	須藤 達也、金子範彦、川田直也	3 植山和輝(桐生 1)⑤	小林 果歩(大泉 2)④
		【女子団体】	4 櫛谷純一(新田曉 1)④	長谷川裕美(新田曉 2)④
優勝	大泉 B 16 中	吉田 遥、小貫里佳、江尻光紗	5 高山恭章(大泉 2)④	宮川 恵実(太女 2)④
二位	太商 C 12 中	野澤玲菜、後藤綾花、村上麻衣		
三位	太商 B 11 中	原明日香、倉上麻衣、平田晃子		

北毛地区 水上町月夜野弓道場 男子 15 チーム 女子 17 チーム 個人 男子 26 名 女子 40 名

		【男子団体】	【男子個人】	【女子個人】
優勝	青翠 B 24 中	早川大樹、綿貫 翼、青木 真和	1 小澤裕明(利商 2)⑦	宇津木仁美(利商 2)⑧
二位	中之条 C 23 中	茂木伊織、関 義覚、福田 康二	2 関 義覚(中之条 2)⑥	萩原 絵美(青翠 2)⑥
三位	利商 A 21 中	角田 隆、兵藤隆彦、生方成一郎	3 綿貫 翼(青翠 2)⑥	須田美花子(利商 2)⑥
		【女子団体】	4 青木真和(青翠 2)⑥	島田 成美(中之条 2)⑤
優勝	中之条 A 18 中	武田友紀恵、宮崎優花、島田成美	5 茂木伊織(中之条 2)⑥	阿部野々香(洪工 1)⑤
二位	利商 C 18 中	宇津木仁美、遠田あり沙、桑原千鶴		
三位	青翠 A 18 中	萩原 絵美、松本美里、橋詰 茜		

西毛地区 高崎市弓道場 男子 20 チーム 女子 19 チーム 個人 男子 66 名 女子 75 名

		【男子団体】	【男子個人】	【女子個人】
優勝	県央 A 23 中	笹沢大樹、嶋田貴彦、山田一仁	1 佐々木雄司(富岡 1)⑦	古市 沙希(健大高 2)⑥
二位	富岡 A 21 中	黒澤晃司、内藤啓太、高橋俊介	2 松本 聡(榛名 1)⑥	西山 千絵(県央 2)⑤
三位	高北 A 20 中	相川久弥、保科慧治、小島伸洋	3 長岡佳宏(富岡 1)⑥	綿貫 美歩(県央 1)⑤
		【女子団体】	4 嶋田貴彦(県央 2)⑤	小坂 美結(高経附 2)④
優勝	高経附 A 16 中	田村亜紗子、千明むつき、小坂美結	5 黒澤晃司(富岡 2)⑤	齋藤 祥子(高北 2)④
二位	健大高 A 14 中	長岡優香里、熊川詩織、古市沙希		
三位	高北 A 13 中	齋藤 祥子、中村結巳、渡辺夕希		

連 合 会 ニ ュ ー ス

東毛射会

太田市武道館弓道場 9月24日 参加63名 1手祝射 競射10射  
 矢渡し 佐藤紘一教七 第一介添え 塚本京子教六 第二介添え 広瀬浩五段  
 【成 績】

三段以下の部			四五段の部			称号の部		
順位	氏名	部	順位	氏名	部	順位	氏名	部
1	丹羽 義一	7 桐生	10	中平 正彦	10 太田	7	天笠 泰男	7 太田
2	郷 信一	7 太田	9	前原 清美	9 桐生	7	塚本 京子	7 太田
3	堀越 勉	6 桐生	8	佐藤 識夫	8 邑楽	7	佐藤 紘一	7 太田
4	宮田 瑤美	6 邑楽	7	小林とし子	7 桐生	6	肥塚 正雄	6 桐生
5	池田 孝之	6 邑楽	7	久保 悦朗	7 桐生	6	鹿木 良満	6 桐生
6	稲村 由美	3 太田	7	尾池とみ子	7 大間々			
7			6	松添 創一	6 太田			
8			6	中村 民雄	6 太田			
9			6	馬場 芳雄	6 桐生			

昇段者 六段 青柳 護。河島 勇吉。(桐生支部)

段別優勝者 「三段以下」丹羽 義一 「四五段」中平 正彦 「称号」天笠 泰男

西毛射会

9月24日 藤岡市弓道場 参加(三段以下17、四五段13、称号11)  
 矢渡し 金井 義則 第一介添え 五十嵐 貫市 第二介添え 高橋 瑛  
 持的射礼(5段) 佐藤 佳年 高橋 久美子 金古 隆栄 佐藤 実  
 【成 績】 10射

3段以下			4、5段			称号者		
順位	氏名	部	順位	氏名	部	順位	氏名	部
1位	塚越 千春	7中(群馬)	1位	五十嵐貫市	6中(群馬)	1位	近藤 清宏	8中(安中)
2位	吉田 輝美	7中(藤岡)	2位	山田 悦子	6中(甘楽)	2位	鈴木 康弘	8中(高崎)
3位	清水 広輝	6中(安中)	3位	高橋 瑛	6中(高崎)	3位	今井 誠一	6中(群馬)
4位	佐藤真理子	6中(群馬)	4位	宮沢 寿吉	5中(藤岡)	4位	金井 義則	5中(安中)
5位	静野 忠雄	5中(高崎)	5位	高橋久美子	5中(藤岡)	5位	井川 潤	5中(藤岡)
6位	古尾谷 茂	5中(安中)	6位	金古 悦子	4中(高崎)	6位	小坂橋朝夫	4中(群馬)
7位	栗原 貞助	4中(藤岡)	7位	木村 儀昭	4中(藤岡)	7位	松田 元	4中(藤岡)
8位	多胡 好美	4中(群馬)	8位	金古 隆栄	4中(高崎)	8位	谷山 邦明	4中(高崎)
9位	石井 忠二	3中(安中)	9位	佐藤 実	3中(高崎)	『金的』今井誠一 栗原貞助		
10位	富沢美和恵	3中(群馬)	10位	佐藤 佳年	3中(高崎)	石井忠二 塚越千春 高橋瑛		

北毛射会

9月24日 中之条弓道場 参加(小中生9 三段以下13 四五段14 称号12)

【成 績】 団体の部 優勝 吾妻 D 24中 渡辺 正 篠原 淳一 小池 千友  
 準優勝 利根沼田C 16中 中村 朋幸 木村 弘 広川 英一  
 各自12射 第3位 渋川 A 15中 須田 明美 中島 茂子 百合草 典子  
 個人の部 ジュニア 優勝 桑原 俊也(緋田) 準優勝 細矢 萌(緋田) 3位 町田 春菜(緋田)  
 三段以下 四、五段 称号者

優勝	木村 智子	7	吾妻	渡辺 正	10	吾妻	青木 敏子	8	北群馬
準優勝	中村 美穂	5	緋田	関 武雄	8	緋田	小池 千友	7	吾妻
第3位	須田 明美	5	渋川	篠原 淳一	7	吾妻	広川 英一	7	緋田
第4位	篠原 節子	5	吾妻	小林 宏治	7	緋田	高橋 精一	6	北群馬
第5位	木村 弘	5	緋田	中島 茂子	6	渋川	飯塚 哲夫	4	渋川
第6位	中村 朋幸	4	緋田	関 東一	5	吾妻			
第7位	堀井 孝之	4	緋田	市川 和義	5	吾妻			
第8位	原 きく子	3	吾妻	渋谷たかの	5	緋田			
第9位	町田庄一郎	3	吾妻	百合草典子	4	渋川			
第10位	寺島 智成	2	渋川	茂木 照男	3	渋川			

## 中毛射会

9月24日 ぐんま武道館弓道場 当番 勢多支部  
参加者 40名 射数 20射 (四つ矢=5回)

【成績】優勝	森 崇宣	15中	(前橋)	6位	田村 雅由	13中	(境)
準優勝	川端 文夫	14中	(伊勢崎)	7位	剣持 知子	13中	(前橋)
3位	高木 正博	14中	(境)	8位	田中 敏久	13中	(勢多)
4位	柴野 峰雄	14中	(佐波東)	9位	小林 稔	11中	(佐波東)
5位	角田 光由	14中	(前橋)	10位	橋本 幸男	11中	(伊勢崎)

## 小中学生秋季大会

8月12日 伊勢崎市あずま弓道場 参加者数 42名 射数 8射

【中学男子】1位	桑原俊也	6中	(羽前郡)	【中学女子】1位	大沢 ひろ	4中	(伊勢崎市)
2位	細矢 萌	4中	(吉野郡)	2位	粕谷このみ	3中	(越前郡)
3位	錦 拓弥	3中	(伊勢崎市)	3位	石井 愛美	3中	(目上)
【小学男子】1位	森田 崇嗣	2中	(越前郡)	【小学女子】1位	大谷 萌	2中	(伊勢崎市)
2位	塩谷 亜十夢	2中	(羽前郡)	2位	天田あさひ	1中	(羽前郡)
3位	大平 弥樹	1中	(伊勢崎市)	3位	都丸保奈美		(羽前郡)



中学 男子



中学 女子



小学 男子



小学 女子

## 女子部後期大会

10月1日 ぐんま武道館弓道場 参加者 102名 10射

【成績】 三段以下の部

順位	氏名	支部	的中
1位	直江 仙江	藤岡	5
2位	杵渕 朝香	伊勢崎	5
3位	剣持 知子	前橋	5
4位	吉田 輝美	藤岡	5
5位	伊藤 純子	高崎	5

四、五段の部

順位	氏名	支部	的中
1位	中嶋 玲子	伊勢崎	6
2位	高橋久美子	藤岡	6
3位	金古 悦子	高崎	6
4位	高橋 和子	甘楽	6
5位	大工原和子	高崎	5

称号者の部

順位	氏名	支部	的中
1位	熊沢 優子	富岡	8
2位	諏訪百合子	桐生	6
3位	早部 光代	前橋	6

総合(各部最高的中者)

1位	熊沢 優子	富岡	8
2位	金古 悦子	高崎	6
3位	高橋 和子	甘楽	6



称号者入賞者



総合入賞者





三段以下入賞者



四、五段入賞者

第23回県民スポーツ祭  
ねんりんピック2006弓道大会

10月13日(金) ぐんま武道館弓道場 参加人員121名 10:30~15:00 8射  
【70才以上】 【58才~60才代】 【女子】

順位	氏名	年齢	支部
1	栗原 貞助	73	藤岡
2	今井 誠一	70	群馬
3	天笠 泰男	71	太田
4	茂木 仁造	73	大間々
5	関根 七郎	74	伊勢崎
6	南雲 孝	80	利根沼田
7	湯本 恒三	71	吾妻
8	佐藤 次男	71	渋川
9	今泉 卯重郎	75	利根沼田
10	清水 巖	75	渋川
11	神戸 信吉	72	桐生
12	中沢 富一	70	吾妻
13	杉山 今朝吉	75	勢多
14	後関 健之介	81	利根沼田
15	馬場 芳雄	73	桐生
16	佐京 武数	77	前橋

氏名	年齢	支部
中島 博志	58	大間々
広神 芳夫	67	群馬
宮本 茂	64	前橋
小坂 朝夫	68	群馬
石川 忠弘	64	太田
柴野 峰雄	69	伊勢崎
河島 勇吉	67	桐生
下境 郁二	69	伊勢崎
高橋 瑛	64	高崎
菊地 輝雄	63	伊勢崎
大谷 忠義	68	伊勢崎
井口 学	64	伊勢崎
丸山 佳邦	65	藤岡
青木 五男	67	高崎

氏名	支部
桜井 節子	伊勢崎
青木 トシ子	渋川
山田 昌枝	前橋
須田 明美	渋川
木村 知枝子	桐生
今井 美枝子	富岡
岩本 ふさ子	邑楽
今泉 和喜	利根沼田
松沢 幸子	大間々
奈良 幸子	渋川



69才以下3位



70才以上3位



女子3位



69才以下入賞者



70才以上入賞者



女子入賞者

## 支 部 だ よ り

桐 生 8月例射会 18.8.13(日) 参加者一般32名・学生13名 桐生市弓道場

優 勝 須永桂司 10射8中

1. 須永桂司 2. 小又秀雄 3. 斎藤 裕 4. 上山啓一 5. 丹羽義一 6. 河島勇吉  
 7. 渋谷 進 8. 船戸敏夫 9. 堀越 勉 10. 原 武史 11. 神戸信吉 12. 久保悦朗  
 13. 松村和弘 14. 小屋美ち子 15. 大澤 茜 16. 須藤達也 17. 久保田充治 18. 田中武司  
 \*射詰の部 : 1. 小林詔一 2. 鹿木良満 3. 丹羽義一 19. 肥塚正雄 20. 小林詔一

9月例射会 18.9.17(日) 参加者一般30名・学生16名 桐生市弓道場

優 勝 須藤達也 10射9中

1. 須藤達也 2. 鹿木良満 3. 須永桂司 4. 丹羽義一 5. 横山洋美 6. 丸山 顕  
 7. 秋山暢大 8. 堀越富美男 9. 佐瀬忠男 10. 山田武広 11. 金子範彦 12. 小林とし子  
 13. 小林詔一 14. 馬場芳雄 15. 河島勇吉 16. 久保田充治 17. 中島 亨 18. 中里孝一  
 \*射詰の部 : 1. 佐瀬忠男 2. 鹿木良満 3. 須永桂司 19. 小又秀雄 20. 上山啓一

桐生市民弓道大会(一般) 16.10.8.(土) 桐生市弓道場

\*一般の部 参加者 86名 優勝 小林詔一 6中(桐生)

1. 小林詔一⑥(桐生) 6. 鹿木良満⑤(桐生) 11. 小林宏治⑤(沼田) 16. 前原清美④(桐生)  
 2. 佐瀬忠男⑥(桐生) 7. 小屋美ち子⑤(桐生) 12. 伊藤 壮⑤(太田) 17. 茂木仁造④(大間々)  
 3. 長島彰夫⑥(足利) 8. 石橋公平⑤(桐生) 13. 須永桂司⑤(桐生) 18. 池田孝之④(邑館)  
 4. 梶原充吾⑤(邑館) 9. 金田守男⑤(足利) 14. 小暮 勇⑤(足利) 19. 高橋香内④(前橋)  
 5. 尾池とみ子⑤(大間々) 10. 堀越 勉⑤(桐生) 15. 今井誠一⑤(高崎) 20. 宮永典子④(邑館)

\*高校生の部 参加者94名 優勝 西澤 豊 5中(桐商)

1. 前田 彩⑧(大泉) 6. 浅野那奈美⑤(伊清明) 11. 木部杏里④(勢農) 16. 石村大樹③(太田)  
 2. 金田克久⑥(勢農) 7. 木暮彰人⑤(勢農) 12. 須藤達也③(樹徳) 17. 黒澤 圭③(桐商)  
 3. 山崎智尋⑥(伊清明) 8. 田島 明④(伊清明) 13. 西本絢香③(伊清明) 18. 小林果歩③(大泉)  
 4. 砂川太郎④(玉高) 9. 津田涼太郎④(桐商) 14. 高山恭章③(大泉) 19. 阿佐美貴弘③(桐生)  
 5. 西澤 豊⑤(桐商) 10. 津久井優輝④(桐生) 15. 飯野智之③(勢農) 20. 金子範彦③(樹徳)

太 田 7月例射会 18.7.16(日) 10射 参加者44名

- |           |       |        |
|-----------|-------|--------|
| *三段以下     | *四、五段 | *称号者   |
| 1. 池田孝之⑦  | 佐藤謙夫⑧ | 佐藤絃一⑧  |
| 2. 久保田晃広⑥ | 石川忠弘⑦ | 東山武美⑦  |
| 3. 藤林路浩⑥  | 小俣 充⑦ | 岩本ふさ子⑥ |

### 第 3 回 全 国 中 学 生 弓 道 大 会

H 1 8 . 8 . 1 9 ~ 2 0  
 明治神宮至誠館弓道場

●個人男子の部

**第三位 錦 拓 弥**  
 (伊勢崎市あずま中学校)

8月例射会 18.8.6(日) 10射 参加者41名

- |          |       |        |
|----------|-------|--------|
| *三段以下    | *四、五段 | *称号者   |
| 1. 藤林路浩⑦ | 中村民雄⑧ | 東山武美⑦  |
| 2. 野沢美香⑤ | 斎藤公英⑦ | 岩本敬一⑥  |
| 3. 池田孝之③ | 小俣 充⑥ | 岩本ふさ子⑤ |

9月例射会 18.9.17(日) 10射 参加者35名

- |          |       |        |
|----------|-------|--------|
| *三段以下    | *四、五段 | *称号者   |
| 1. 池田孝之⑤ | 池田忠弘⑥ | 塚本京子⑧  |
| 2. 藤林路浩④ | 広瀬 浩⑥ | 岩本ふさ子⑤ |
| 3. 坂井貴子④ | 那須義正⑥ | 天笠泰男⑤  |



高 崎 8月例会射会 18.8.6(日) 10射 参加者34名 高崎市弓道場

*三段以下	*四、五段	*称号者	*総合
1.山中淳子⑦	金古悦子⑥	田中利男⑦	田中利男
2.荒瀬由美⑥	藤原英樹⑥	小坂橋朝夫⑦	小坂橋朝夫
3.宮原田絵奈⑤	小林敏勝⑥	後藤 勇⑥	山中淳子
4.清水恒次④	大工原和子⑤	谷山邦明⑤	
5.萩原深雪④	高橋 瑛⑤	桑原 豊④	

9月例会射会 18.9.17(日) 10射 参加者34名 高崎市弓道場

*三段以下	*四、五段	*称号者	*総合
1.静野忠雄⑧	佐藤 実⑦	田中利男⑦	静野忠雄
2.松永洋一⑤	金古悦子⑤	青木五夫⑥	佐藤 実
3.橋爪由里子⑤	佐藤佳年⑤	近藤清宏⑥	田中利男
4.上村和夫⑤	坂下純子⑤	菊原和子④	
5.角田午郎④	塚越米吉④	小坂橋朝夫④	

\*遠的

- 1.坂下純子 2.奥村友昭 3.松永洋一

第61回高崎市民大会(一般の部) 18.10.22(日) 10射 参加者47名 高崎市弓道場

*三段以下	*四、五段	*称号者	*女子
1.静野忠雄⑥	金古隆栄⑥	鈴木康弘⑨	大工原和子⑦
2.阿久沢祐也⑥	高橋 瑛⑤	桑原 豊⑥	塚越千春⑤
3.長田光司⑤	佐藤佳年⑤	谷山邦明⑥	田島恵理⑤
4.佐藤利光⑤	藤原英樹⑤	青木五夫⑤	泉佳代子⑤
5.奥村友昭③	佐藤 実④	田中利男④	多胡好美⑤
6.山本一彦②	広神芳夫④		橋爪由里子⑤

\*金的賞 1.青木五夫 2.谷山邦明 3.山本一彦

富 岡 第1回富岡市民体育大会 18.9.17(日) 10射 参加者65名 富岡市民弓道場

\*一般の部

- 1.齋藤清次⑦ 2.高橋秀雄⑦ 3.原澤浩之⑥ 4.山口峰男⑥ 5.田中純子⑤  
6.三田政雄⑤ 7.吉澤宜江⑤ 8.桐生 均④ 9.熊澤優子③ 10.大河原道雄③

\*高校男子の部

- 1.黒澤晃司⑥ 2.内藤啓太⑤ 3.高橋俊介⑤ 4.東城勇人④ 5.黒澤洋達④

\*高校女子の部

- 1.上原志穂⑥ 2.鈴木優香⑥ 3.松本那実⑤ 4.岩崎初恵④ 5.高橋香菜②

\*射道優秀賞(高校生)

- 男子:黒澤晃司(富高) 女子:上原志穂(富東)

安 中 第34回町民体育大会夏季大会 18.8.13(日) 松井城址広瀬弓道場

\*初心者の部

- 1.成田拓末 2.古尾谷洋子

\*三段以下の部

- 1.清水廣輝 2.古尾谷茂 3.上原とも恵

\*四段以上の部

- 1.相川明美 2.近藤清宏 3.金井義則

\*金的

- 相川明美 金井義則

第38回安中市民弓道大会 18.9.23(日) 10射 参加者28名 安中市中央公民館体育館

- \*学生の部 1.相川久弥⑦ 2.中山 3.井上 4.大塚 5.福田
- \*三段以下の部 1.古尾谷茂⑦ 2.清水 3.石井
- \*四段以上の部 1.金井義則⑤ 2.飯野 3.近藤
- \*総合優勝 相川久弥
- \*支部月例総合優勝(金井杯) 古尾谷茂
- \*金的 大塚 梢 石井忠二

群馬 8月例射会 18.8.30(水) 20射

- 1.今井誠一⑩ 2.廣神芳夫⑭ 3.小坂橋朝夫⑫ 4.五十嵐貫市⑫ 5.富沢美和恵⑥ 6.大沢愛子⑥

9月例射会 18.9.29(金) 20射

- 1.今井誠一⑩ 2.五十嵐貫市⑭ 3.小坂橋朝夫⑪ 4.大沢愛子⑩ 5.廣神芳夫⑨ 6.廣神貴行⑧

\*弓道場名変更

皆さん既にご存知のとおり、さる10月1日に榛名町が高崎市に合併したことによって道場名が変更になりました。

旧道場名:榛名町総合体育館弓道場 → 新道場名:高崎市榛名体育館弓道場

前橋 第23回誠心館弓道大会兼支部例射会 18.9.9(土) 10射

\*三段以下

- 1.須田桃子⑧ 2.剣持正春⑦ 3.福田昭二⑥ 4.宮内次郎 5.岩崎ノリ子  
6.剣持知子 7.石井涼香 8.高山 亮 9.山本敬信 10.鈴木はぎの

\*四段以上

- 1.荒木健司⑧ 2.宮本 茂⑥ 3.大図吉雄⑥ 4.笠原郁子 5.布施満恵  
6.尾内武治 7.横手一夫 8.大淵昌宏 9.岡野 勇 10.布施忠彦

\*称号

- 1.戸森恵美子⑤ 2.高橋ゆかり④ 3.名雪篤一④ 4.神田俊三 5.高橋香内

前橋市民スポーツ祭弓道大会(高校生の部) 19.9.23(土)

\*男子団体 各自8射

- 1位 前商A 16中(渡邊孝司、水野雄太、萱間拓未)  
2位 前東A 14中(川口剛史、島崎智博、千木良成紀)  
3位 前橋A 14中(片貝亮太、新井祐貴、小見耕太郎)

\*女子団体 各自8射

- 1位 前市高A 13中(小暮李果、田口結花、石井里実)  
2位 市立 B 11中(田巻明子、田巻幸子、本間沙織)  
3位 前女 B 11中(深代朋美、木島 優、神澤ひかり)

\*男子個人

- 1位 片貝亮太⑧(前橋)  
2位 関口 孝⑥(前橋)  
3位 水野雄太⑥(前商)  
4位 笹沢大樹⑥(県央)  
5位 新井祐貴⑥(前橋)  
6位 磯田 俊⑥(育英)  
7位 渡邊孝司⑥(前商)

\*女子個人

- 1位 佐野万里子⑦(前女)  
2位 小暮李果⑥(前市高)  
3位 岩田綾夏⑤(前市高)  
4位 田中美宇⑤(前東)  
5位 木島 優⑤(前女)  
6位 加藤彩乃⑤(県央)  
7位 石井里美⑤(前市高)

- |     |            |     |            |
|-----|------------|-----|------------|
| 8位  | 千木良成紀⑤(前東) | 8位  | 狩野智恵美⑤(県央) |
| 9位  | 神宮 理⑤(前東)  | 9位  | 田巻幸子⑤(前市高) |
| 10位 | 金子能久⑤(前工)  | 10位 | 中島佑子⑤(前東)  |

前橋市民スポーツ祭弓道大会(一般の部) 19.10.22(日) 前橋市営弓道場

\*矢渡し 射手 戸森恵美子 介添え 高橋ゆかり・笠原郁子

- |          |           |           |            |           |
|----------|-----------|-----------|------------|-----------|
| 1. 小泉貴英⑬ | 5. 山崎慎一郎⑫ | 9. 剣持正春⑩  | 13. 設楽優子⑩  | 17. 角田光由⑨ |
| 2. 荒木健司⑭ | 6. 大図吉雄⑫  | 10. 牛込信江⑩ | 14. 高橋ゆかり⑩ | 18. 笠原郁子⑨ |
| 3. 関口辰徳⑭ | 7. 勅使川原守⑭ | 11. 河田茂康⑩ | 15. 名雪篤一⑩  | 19. 森 崇宣⑨ |
| 4. 鶴川祐一⑬ | 8. 布施満恵⑪  | 12. 山田昌枝⑩ | 16. 塩谷進一⑨  | 20. 横手一夫⑧ |

\*遠的 1. 山崎慎一郎 2. 鶴川祐一 3. 荒木健司

伊勢崎 第2回伊勢崎市長杯弓道大会兼7月度例射会 18.7.2(日) 市営華蔵寺公園弓道場

\*市長杯成績 10射 参加者121名

- |               |                |                |                |
|---------------|----------------|----------------|----------------|
| 1. 中島博志⑦(大間々) | 6. 栗原貞助⑤(藤岡)   | 11. 飯塚哲夫⑤(渋川)  | 16. 三塚宇善⑤(伊東)  |
| 2. 武田節夫⑦(伊勢崎) | 7. 木村あい子⑥(伊境)  | 12. 橋本幸男⑤(伊勢崎) | 17. 池田孝之⑤(邑館)  |
| 3. 藤村路浩⑦(太田)  | 8. 岩本敬一⑥(太田)   | 13. 小俣 充⑤(邑館)  | 18. 小野里照代⑤(伊境) |
| 4. 久保田良健⑥(伊東) | 9. 篠崎佐代⑤(大間々)  | 14. 青木竹子⑤(伊勢崎) | 19. 上野信勝④(勢多)  |
| 5. 飯塚勝亮⑥(伊境)  | 10. 山本絵美⑤(伊勢崎) | 15. 荻原有二⑤(伊勢崎) | 20. 川端文夫④(伊勢崎) |
- 市長杯優勝決定戦は、射詰競射による

\*支部月例成績 10射 参加者52名

- |          |          |           |          |           |
|----------|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. 武田節夫⑦ | 2. 飯塚勝亮⑥ | 3. 木村あい子⑥ | 4. 山本絵美⑤ | 5. 橋本幸男⑤  |
| 6. 青木竹子⑤ | 7. 荻原有二⑤ | 8. 小野里照代⑤ | 9. 川端文夫④ | 10. 井口 学④ |

第6回伊勢崎市高等学校弓道大会 18.8.5(土)10射 市営華蔵寺公園弓道場

\*団体成績 参加19チーム(各自12射)

- |    |          |     |                  |
|----|----------|-----|------------------|
| 1位 | 玉村高校B    | 17中 | 江田 博、砂川太郎、坂本純一   |
| 2位 | 伊勢崎清明高校C | 17中 | 浅野那奈美、茂木詩織、福島絵梨華 |
| 3位 | 伊勢崎清明高校B | 15中 | 谷口菜摘、田島 明、西本絢香   |

\*個人成績 12射

- |    |              |    |              |
|----|--------------|----|--------------|
| 男子 |              | 女子 |              |
| 1位 | 砂川太郎 9中(玉村)  | 1位 | 松島 彩 7中(伊高)  |
| 2位 | 壇原 悠 8中(玉村)  | 2位 | 西本絢香 7中(清明)  |
| 3位 | 田中一由紀 6中(伊工) | 3位 | 福島絵梨香 7中(清明) |
| 4位 | 高橋潤一 5中(伊工)  | 4位 | 茂木詩織 6中(清明)  |
| 5位 | 坂本純一 4中(玉村)  | 5位 | 小島春花 6中(清明)  |

参加高校は伊勢崎工業高校、市立伊勢崎高校、伊勢崎清明高校、県立伊勢崎高校、玉村高校  
参加61名中 男子37名 女子24名 内、個人参加は4名でした。

8月度月例射会 18.8.6(日) 近的10射 参加者39名 市営華蔵寺公園弓道場

- |          |          |          |          |           |
|----------|----------|----------|----------|-----------|
| 1. 武田節夫⑧ | 2. 新木源助⑧ | 3. 真下真弓⑧ | 4. 須永剛夫⑦ | 5. 大谷忠義⑦  |
| 6. 鈴木 晋⑥ | 7. 黒崎与敬⑥ | 8. 阿部淳子⑥ | 9. 荻原有二⑤ | 10. 大島善春⑤ |

敬老射会兼9月度月例射会 18.9.16(土) 10射 参加者44名 市営華蔵寺公園弓道場

- |          |          |          |           |          |
|----------|----------|----------|-----------|----------|
| 1. 川端文夫⑧ | 2. 黒崎誠吉⑥ | 3. 阿部淳子⑥ | 4. 北所恵美子⑥ | 5. 桜井節子⑤ |
|----------|----------|----------|-----------|----------|

6. 深代 忠⑤ 7. 新木源助⑤ 8. 大木喜美⑤ 9. 関根七郎⑤ 10. 本田公子⑤  
 敬老（70歳以上）参加者は12名、内ベスト10入りは3名でした。

**佐波東** 7月例射会 18.7.16(日) 近的10射 参加者25名 佐波東弓道場

1. 武井雄一 2. 浅見和(新発田) 3. 小林 稔 4. 三塚宇善 5. 高橋泰子  
 \*新発田市弓道連盟の皆さんは、毎年研修旅行を実施しており、今年は当道場への希望で来て頂くことになりました。思いもよらぬお客様に胸膨らませ、前日は親睦会を開催し和気あいあいと楽しみました。来年は当協会が行く約束をし、国定忠治の墓を見学し、お別れしました。

8月例射会 18.8.12(土) 近的10射 参加者19名 佐波東弓道場

1. 武井雄一 2. 峯岸孝司 3. 石田 悟 4. 柴野峰雄 5. 久保田良健

9月例射会 18.9.10(日) 近的10射 参加者22名 佐波東弓道場

- \*近的 1. 佐山 匠 2. 柴野峰雄 3. 松島尚江 4. 錦 拓弥 5. 小林 稔  
 \*遠的 8射 1. 佐山 匠 2. 小林 稔 3. 久保田良健

**境** 月見射会 18.9.9(土) 10射 参加者17名 伊勢崎市境弓道場

1. 赤石清志 2. 荻井 絃 3. 光山武夫 4. 飯塚勝亮 5. 中村敬一 6. 山口富雄

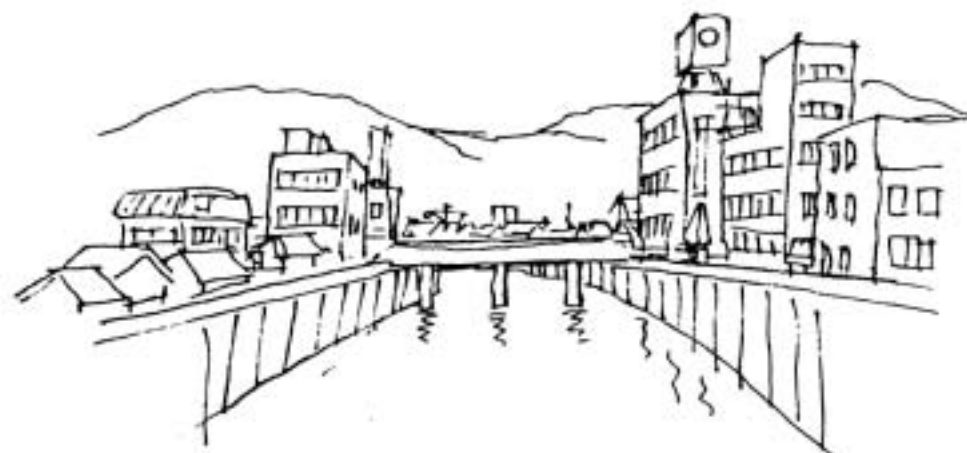
**渋川** 第1回渋川市長杯弓道大会 18.9.10(日) 10射 渋川市武道館弓道場

参加者166名(渋川市67名、市外38名、高校生61名)

1. 錦 拓弥⑥(佐東) 6. 金古悦子⑥(高崎) 11. 市橋靖代⑤(渋川) 16. 青木真和⑤(青翠)  
 2. 朝比奈輝也⑥(小野上) 7. 早川大樹⑥(青翠) 12. 荒川智行⑤(伊香保) 17. 田中敏久⑤(北橋)  
 3. 小林宏治⑥(利沼) 8. 堀井孝之⑥(利沼) 13. 中島茂子⑤(渋川) 18. 清水 巖⑤(渋川)  
 4. 高橋精一⑥(伊香保) 9. 今井誠一⑤(群馬) 14. 茂木照男⑤(渋川) 19. 角田洋一⑤(赤城)  
 5. 岸 正江⑥(渋川) 10. 高橋規仁⑤(渋工) 15. 大橋由美⑤(子持) 20. 塚本政五郎⑤(勢多)

第1回渋川市民スポーツ祭弓道大会 18.9.10(日) 10射 渋川市武道館弓道場

- \*ジュニアの部 1. 生方 駿①(伊香保) 2. 星野香純①(北橋) 3. 寺島智瑛里①(渋川)  
 \*高校生の部 1. 早川大樹⑥(青翠) 2. 高橋規仁⑤(渋工) 3. 青木真和⑤(青翠)  
 \*三段以下の部 1. 朝比奈輝也⑥(小野上) 2. 荒川智行⑤(伊香保) 3. 大橋由美⑤(子持)  
 \*四・五段の部 1. 岸 正江⑥(渋川) 2. 市橋靖代⑤(渋川) 3. 中島茂子⑤(渋川)  
 \*称号の部 1. 高橋精一⑥(伊香保) 2. 清水 巖⑤(渋川) 3. 森田修一④(北橋)



◎ 4段以上の部

順位	氏名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	市橋靖代	3	4	3		1	1
2	広橋美佐子	1	2		3	10	6
3	飯塚哲夫		3	9	4	3	8
4	大谷幸雄	2	1				3
5	近内尚志	8	10	7	5	2	
6	岸 正江		5	1			4
7	浦野礼三	5			2		5
8	宮川義雄			5	7	4	
9	小林ミノル	4		2			
10	佐藤次男	6		6	9		7

◎ 3段以下の部

1	須田明美	1	2	2	1	2	5
2	山添由美香	5		1	2	3	
3	真下伸子	3		3	3	4	
4	奈良幸子	4				1	4
5	寺島智成		1				3

作文コンクール県審査・中学校の部

# 最優秀賞に細矢君

「第56回全国小・中学校作文コンクール」(読売新聞社主催、文部科学省、県教委後援、日本漢字能力検定協会など協賛)の県審査中学校の部には、計1584編の応募があり、細矢明君(吉岡町立吉岡中1年)の「次こそは」が最優秀賞に選ばれた。細矢君の作品は、小学校低学年の部、同高学年の部の最優秀賞とともに、県代表として中央審査に臨む。

## 弓道通じ 自分に自信

細矢 明君 小学5年の冬、弓道の練習をした瞬間の爽快感。一発習を覚えた。矢が的を射でとりこになった。弓を射



全神経を集中させて弓を引く細矢君

る瞬間、静寂の中で自分と向き合い、「正しいことを正しく。決められたことを守る」と唱える。週3日の練習を地道にこなし、今年が全国大会にも出場した。以前は体育が苦手な同級生からからかわれることも多かったが、弓道との出会いでやっと自分に自信が持てるようになった。弓道を通して「頑張れば全国に行ける」と実感し、その思いを素直につづった。

1年生ながら最優秀賞に選ばれ、大好きな弓道のことを書いた作文も全国大会へ。「これからも、ひたむきに物事に取り組みたい」と笑顔をみせた。

### 最優秀賞

次頁へ

観客の声が消えた。

最後の一矢。弓をささげ持ち、顔向け、足踏みをする。大きく息を吐き胸づくりの姿勢を保つ。無意識の動作を呼吸に合わせて無意識に続けていく。引き分けが最高になったとき、僕の耳にいっさいの音が入らなくなった。ねらいは完璧だった。離れの瞬間もそれを疑わなかった。しかし、矢は的をわずかにそれた。

完敗だった。

残心の形を保っている間、悔しかったけれど、何だかとてもすがすがしさが残る不思議な気持ちだった。いつもどおりに放ったつもりだったけれど、僕の矢は一本も的を射抜いてはくれなかったのだ。それがすべてだった。

平成十八年八月十九日。僕達の初めての全国中学生弓道大会は終わった。

僕は双子の兄である。母が「病院記録を更新した」と胸を張るほど大きかった僕達双子は、兄(僕)は二千四百グラム、弟は二千九百グラムで誕生した。母の出産後の感想が、ベッドに仰向けにねて「あっ、足の先が見える。」だったことを考えると、僕達が入っていたお腹がどんなに大きかったかが想像できる。この大きさに加えて自然分娩だったこともあり、後から生まれてきた弟は、仮死産とって一度呼吸が止まって生まれてきた。その影響もあってか、弟は今でも右手と左手の太さと長さが違っている。それでも僕達双子はまだ幸せだった方で、母と一緒に入院していた人のお腹にいた双子は、一人の発育が極端に悪くて、生まれた後に亡くなってしまったと聞いた。「少しくらい手の太さが違っても、歩き出すのが他の赤ちゃんより遅くても、二人と一緒に生まれてきてくれたことが何よりうれしかった。」と母は何度も話してくれた。父は、「自分に似たんだな。運動の苦手なところは。」と申し訳なさそうに話してくれる。今もそうだけど、小さい頃から僕達はあまり身体を動かすことが得意ではなかったようだ。

保育園に通うようになると、僕たちは、どんどん自分たちだけの世界をつくっていった。母が名古屋という遠く離れた土地からお嫁に来たために、群馬に友人がいなかったことや、僕たちは常に同じ年の友達が身近にいるようなもので、他の子たちのように近所に同年代の遊び相手を見つけなくてもよかったからだ。後から聞いて両親がショックだったと言っていたのは、保育園に通いはじめた最初の頃は、送ってきた親と分かれた後は、二人で先生の机の下に潜り込んだまま泣いて出でこない日々が続いていたというエピソードである。今でも何となくその頃の景色を思い出すことがある。僕は、弟の芽に傾り切っていたし、芽だって、僕が風邪をひいたりすると必ず自分も保育園を休んだ。父が現在の場所に家建てたのも、こうした僕達を見て、保育園の時から幼なじみと一緒に進級していった方が、友達を作りづらい僕達にとって良いのではないかと考えた結果であったことも最近になって聞いた。しかし、僕たちは、小学校の三年生頃までは両親が思うほど友人関係にしろ、体力のことにしろ、そんなに気にしてはいなかった。もちろんそれは隣にいつももう一人の自分のような存在があり、そのことが安心できる理由だったからかもしれない。

小学校四年生を過ぎた頃から、運動のできないことやからかわれることが無性に気になり、嫌で嫌で仕方なく感じるようになった。そしてこの気持ちがときどき風船のように膨らんで、熱などが出て学校を休めると、悪いことだとはわかっていても何だかホッと感じるようになっていた。

そんな頃、僕達は弓道と出会った。

もし弓道と出会うことなくそのまま成長していたら、僕達双子は自分達の世界だけに閉じこもる人づきあい下手な人間になっていたかもしれない。世間で話題になる引きこもりやニートになる可能性もあったかもしれない。父も何度か話してくれたが、いつの時代にも子どもたちはいて、小さな社会を作っている。社会にはいろんな人がいるのが当たり前で、勉強のできる人、機械いじりが上手な人、他人を笑わせるのが生きがいの人、みんなで騒ぐのが好きな人、運動の得意な人、音楽の好きな人、絵を書くのが上手い人、優しい人、乱暴な人、そして、人づきあいが下手な人。それぞれがその人の個性であり、いろんな人がいて社会は成り立つのだと言われれば、確かに頭で理解をすることはできる。しかし、それは何か得意なものや、他人に誇れるものを持った人の意見であって、いざその集団の中で、笑われたり、からかわれたりする側に立った時、それが自分の個性だなんて認められるだろうか。それが自分の存在価値だなんて自慢することができ



るだろうか。からかう側は大したことは思っていないし、すぐに忘れてしまう。でもからかわれたり、笑われたりした側はそれを忘れるどころか心の中の自分でも気づかない場所に静かにそのことを溜め込んでいく。自信という気持ちを削り取りながら。それが一杯になってしまった時、心が爆発するような気がしてならない。僕の心にもその頃はそれが確かに溜まっていた。

弓道と出会ったきっかけは本当にささいなことだった。僕は本で読んだ真田幸村が弓をひくシーンがカッコ良く、弟は名古屋に帰省するといつも訪れる明治村で、射的をして景品をたくさん取りたいからであった。そんなお互いの気持ちはもちろん隠したままで、両親に「弓道がやってみたい。」と言ったのだった。その時の両親の異様な喜びようははっきり覚えている。父は、運動音痴の息子が自分からスポーツをしたい、しかもそれが武道だったことに感動したのだそうだ。母は母で、中学生の子供を持つお母さん友達から、中学校では部活、それも運動部に入らないと、かなり居心地の悪い三年間を過ごさなくてはならないなどという根も葉もない噂に振り回されて、密かに心配していたのだという。双子は運動部に入る柄じゃない。どうしたらいいのかと。だから、いつもは「よく考えてからにきなさい。」と慎重派のはずの両親がこのときばかりはすぐ行動をおこし、数日後には町の弓道場に見学に行くこととなった。

見学に行ったのは冬の寒い日で、昔からの町の弓道部のメンバーから、きつい言葉を言われたのを僕は今でも覚えている。見学に来ててもすぐに辞めてしまう子が多かったり、道場にきても、おしゃべりをしたり騒いだりする小学生が多いらしく、みんな子供が弓道をするのを歓迎していなかったのだ。そんな中、今はご病気で道場にもめったにいらっしやらない大島先生だけは、僕たちのことを歓迎してくれた。その先生が、模範射というものを見せてくれた。ゆっくりとそして堂々と歩くその姿のカッコよさ、何といても矢が的に当たるときのパーンという音が最高だった。あんな音がするんだ。すごい。僕達は一発で弓道のとりこになった。引くための力が一番小さい弓を引き分けられることを確認し、小学生なので練習には必ず保護者が付き添うことが約束され、僕達は弓道教室に参加できることとなった。「付き添いで毎回来るならお父さんとお母さんも一緒にどうですか。」という先生の上手な誘いに乗せられて父と母も一緒に始めるというおまけもついた。

弓は平等だ。弓は基本的には個人戦で、団体戦もあるが三人であっても五人であってもメンバー一人一人の的を射抜いた本数が合計されて勝負が決まる。段も経験した年数も関係ない。とにかくその日、二十八メートル先の的を数多く射抜いた人が勝つ。もし二人の人が一本もはずさずに競技を終えたときは、その二人でどちらかが的をはずすまで競技を繰り返す。これを「射詰め競射」と言う。見方を変えると相手は関係ない。最初から最後まで自分自身をコントロールして正しい射を続ければ良いだけのことだ。だから弓道は自分との戦いだと言われる。自分の心に打ち勝ち、自分の癖に打ち勝つ。両親が友達づきあいの下手な僕達双子に弓道が合っているというのはこの点である。確かに矢を放って当たらなかったからといって、自分以外の誰が悪いわけではなく、悔しい気持ちやむかつく気持ちは全て自分に向けるしかないから、心が強くなることは確かである。そういう気持ちをコントロールして矢が的に当たった時、あのパーンという音を聞いた時は、本当にうれしいし、心の底から自信がわきででくる。父が以前話してくれたように、野球やサッカーの好きな子もいれば、卓球の好きな子もいる。僕たちには、弓道だったんだな、なんて、気持ちが楽になっていくような気さえした。自分の居場所が見つかり、他の子たちのことも冷静に見られるようになったんだと思う。

そして、両親も気づいていないよさが弓にはあると最近になって僕達は思うようになった。病気ででてこれない大島先生のかわりに、弓を教えてくださっている青木先生がこんなことをおっしゃった。「弓と矢さえあれば全国どこへいっても同じように弓をひいて、すぐ仲間になれるのよ。」弓は入場から退場まできまりに従って行動する。だからこのきまりさえ知っていれば、その日に初めて会った人ともチームになって弓をうつことができる。そのきまりの基本は前の人を追い越さないこと、言いかえれば周りに注意を払い自分勝手な行動をとらないことである。時々矢を射る前にその矢を落とすとしてしまうことがある。これを「失」という。難しい動作でこの落としてしまった矢を処理しなくてはならないのだが、この処理が終わるまで他の選手は無言でじっと待つ。座っているときは「膝をいかに」といって、弓を持った側の膝を手のひら一枚分だけあげておかななくてはならないから、実は「はやくしてくれ〜。」と叫びたくなるくらいつらい。「失」をした人がすべての処理をして「揖(ゆう)」という「大変失礼しました。迷惑をかけました。」という意味の小さな礼を

して競技は再開される。個人競技のように見える弓道は実はこうした面をたくさん持っている。もちろん矢を射ることは一人一人が行うのだけれど、常に周りに注意を払い、他人のことを思いやる気持ちを忘れない。僕達が中学校生活で、友達を作れるようになり、自分に自信を持って色々なことに挑戦でき、周りの人を素直に認められるようになったのは、弓道のこうした面を学んだからだと思う。

最初に「完敗だった」と書いた。もちろんこれは、明治神宮の中央道場で一緒に弓をひいた、全国から集まった他の中学校の選手達に負けたのではない。負けたのは自分自身にである。自分の未熟さを知って悔しかった。けれど、なんだかすっきりとした気持ちになったのは、今の自分がどういう自分であるかがわかったからだし、全国から集まった顔も名前も知らない人達と、言葉は交わさなかったけれど同じ道場の同じ射位に立ち、僕もこの人たちと弓を通じて心が通じていたんだと思ったからだ。みんな、的に向かって精進している仲間なのだと感じられたからなんだと思う。

僕達が弓道を一から教えていただいた大島先生がいつもおっしゃる「的に当てることを考えてはダメ。正しいことを正しく、決められたことをしっかり守れば、結果として矢は的に当たる。正しいことをいつも同じようにできるかどうか、これが難しい。当てることだけを考えて、自分勝手な当てるコツだけを身につけても、大会では緊張してしまって当たらないんだよ。」という言葉大切にしたい。

これって、もしかしたら、弓道だけじゃなくいろいろなことに通じている言葉のような気がする。「正しいことを、正しく。決められたことをしっかり守る」当たり前なことなのに、すごく重い言葉だ。

明治神宮で買った病氣平癒のお守りを持って大会の報告をしに大島先生の家を訪ねた時、大島先生は少し瘦せられていたが、「早く私も皆さんの仲間に入れていただいて、また弓をひきたいと思います。一緒にまた精進しましょう。」とおっしゃられた。自分と向き合い自分に勝つことを目標とする弓道は、確かに僕達のようなチーム競技の苦手な人に向いているスポーツだ。でも、きまりをしっかりと守りながら、自分を知り、自分に自信を持つことができると周りの人にも今まで以上に優しく謙虚になれる。大島先生の言葉は僕にそれをあらためて教えてくれたように思う。

来年の全国大会に出場するためには、四月に行われる群馬県小中学校弓道大会で三位までに入らなければならない。難しいことだと思う。でも、結果ばかりを追い求めるのではなく、毎週三回の道場での精進を休まず続けたいと思う。なぜなら、大島先生の言葉どおり、「きまりを守り、正しいことを正しく、いつでも行える」ようになることが一番の近道だと思うからだ。

明治神宮の静けさの中、弓を引きしぼり、最高の離れ。来年の僕の放った矢がどこに向かうかは、僕のこの先の心の持ちようにかかっていると思う。同じ弓道を学ぶ全国の仲間達とあの震えのくるような緊張感を楽しみながら、今度こそあのパーンという音を聞きたいと思う。

(第56回全国小・中学校作文コンクール群馬県大会 中学生の部最優秀賞)

